

令和元事業年度

決 算 報 告 書

自：平成31年4月1日

至：令和2年3月31日

国立大学法人九州大学

令和元年度決算報告書

国立大学法人九州大学

(単位:百万円)

区分	予算額	決算額	差額 (決算-予算)	備考
収入				
運営費交付金	41,069	41,950	880	(注1)
うち補正予算による追加	—	—	—	
施設整備費補助金	1,967	1,627	▲339	(注2)
うち補正予算による追加	—	—	—	
船舶建造費補助金	—	—	—	
補助金等収入	5,202	2,828	▲2,374	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	73	73	—	
自己収入	57,453	66,589	9,135	
授業料、入学料及び検定料収入	9,934	10,009	75	
附属病院収入	46,768	50,247	3,479	(注4)
財産処分収入	—	4,447	4,447	(注5)
雑収入	751	1,885	1,134	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	17,530	17,953	423	(注7)
引当金取崩	239	284	44	
長期借入金収入	1,936	4,394	2,458	(注8)
貸付回収金	—	—	—	
目的積立金取崩	379	477	98	(注9)
計	125,852	136,179	10,327	
支出				
業務費	94,292	95,920	1,628	(注10)
教育研究経費	48,287	47,031	▲1,256	
うち授業料免除(補正予算分)	—	—	—	
診療経費	46,004	48,888	2,884	
施設整備費	3,976	6,095	2,118	(注11)
うち災害復旧事業	—	—	—	
補助金等	5,202	2,976	▲2,226	(注12)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	17,530	17,442	▲87	
貸付金	—	—	—	
長期借入金償還金	4,850	4,796	▲53	
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	—	—	—	
計	125,852	127,231	1,379	
収入-支出	—	8,948	8,948	

○ 予算と決算の差異について

- (注1) 予算段階では予定していなかった前年度からの繰越額を計上したこと及び特殊要因運営費交付金等が交付されたことにより、予算額に比して決算額が880百万円多額となっています。
- (注2) 事業の一部を翌年度へ繰越したこと等により予算額に比して決算額が339百万円少額となっています。
- (注3) 大型の補助事業が終了したこと等により、予算額に比して決算額が2,374百万円少額となっています。
- (注4) 診療実績の増加等により、予算額に比して決算額が3,479百万円多額となっています。
- (注5) 箱崎地区土地売却の計画時期等の変更に伴い、予算額に比して決算額が4,447百万円多額となっています。
- (注6) 予算段階では予定していなかった損害賠償及び示談等保険金や施設使用料の増収等により、予算額に比して決算額が1,134百万円多額となっています。
- (注7) 産学連携等研究収入の獲得に努めたこと等により、予算額に比して決算額が423百万円多額となっています。
- (注8) 予算段階では予定していなかった前年度からの繰越額を計上したことにより、予算額に比して決算額が2,458百万円多額となっています。
- (注9) 事業実施時期を変更したことにより、予算額に比して決算額が98百万円多額となっています。
- (注10) 教育研究費について、業務達成基準適用事業を翌年度へ繰越したこと等により、予算額に比して決算額が1,256百万円少額となっています。また、診療経費について、診療実績の増加に伴い診療経費が増加したこと等により、予算額に比して決算額が2,884百万円多額となっています。
- (注11) (注2)及び(注8)に示した理由により、予算額に比して決算額が2,118百万円多額となっています。
- (注12) (注3)に示した理由等により、予算額に比して決算額が2,226百万円少額となっています。